

みんぱく創設50周年記念特別研究シンポジウム

ポスト国民国家 時代における 民族

——希薄化する概念、

実体化する集団

国立民族学博物館は、特別研究「ポスト国民国家時代における民族」として、ポスト国民国家時代における民族の再編成の過程を、文化、政治、経済、社会、環境、歴史等の全体論的な視点から捉えることを試みている。この目的のもとで、博物館、国家、歴史、宗教、暴力という観点から本テーマを探究する5つの研究プロジェクトを立てた。本シンポジウムでは、これら5プロジェクトを通して、特別研究全体がもつ射程を提示し議論していく。人類の共生社会の実現に向けて、問題解決を志向する文化人類学的研究の新しいパラダイム提唱にもなることを期待したい。

2024年6月29日[土]

13:00～17:00(開場 12:30)

国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2階)

参加無料(事前申込制・先着70名)

※展示場の見学には、別途観覧券が必要です。

主催:  国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

後援: 日本文化人類学会

ポスト国民国家 時代における 民族

- 13:00 - 13:05 挨拶 吉田 憲司(国立民族学博物館長)
- 13:05 - 13:20 趣旨説明 宇田川 妙子(国立民族学博物館)
- 13:20 - 13:40 **【民族と博物館】**
ポストナショナリズム時代の博物館の挑戦
——少数 / 先住民族の文化をいかに展示するか
「対話のプロセスとしての展示」
鈴木 紀(国立民族学博物館)
- 13:40 - 14:00 **【民族と国家】**
個人、帰属集団、国家の意思をめぐる相克の解明と多文化国家の実現
「権力のベクトル—民族の要求と国家の管理」
野林 厚志(国立民族学博物館)
- 14:00 - 14:20 **【民族と歴史】**
ルーツをめぐる政治学と共生の技法——ポスト国民国家時代の民族と「歴史」
「歴史の作用—民族の実体性と不定性」
松尾 瑞穂(国立民族学博物館)
- 14:20 - 14:35 休憩
- 14:35 - 14:55 **【民族と宗教】**
民族と宗教——もつれ合う排他性と包摂性
「宗教の民族化と脱民族化」
奈良 雅史(国立民族学博物館)
- 14:55 - 15:15 **【民族と暴力】**
政治的暴力・コンフリクトと民族
「暴力と変転する集合性」
丹羽 典生(国立民族学博物館)
- 15:15 - 15:30 コメント 平井 京之介(国立民族学博物館)
- 15:30 - 15:45 コメント 齋藤 剛(神戸大学)
- 15:45 - 16:00 休憩
- 16:00 - 16:50 総合討論
- 16:50 - 17:00 閉会の辞

Post Nationalism



参加申込

イベント予約サイトよりお申し込みください。
<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>

申込締切

2024年6月24日(月)17:00
[定員になり次第受付終了]



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)

●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日)

交通のご案内

●大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、
みんぱくへ行くことを申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入料が必要です。

●観覧料…………… 一般 580 円 / 大学生 250 円 / 高校生以下 無料

※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

研究協力課国際係

Tel: 06-6878-8235

Fax: 06-6878-8479

<https://www.minpaku.ac.jp>

